

日本基督教団 八ヶ岳教会 主日礼拝 NO.1190 2021年9月19日

牧師 山本護 奏楽 花曲琴音 第一部礼拝 司式 青柳明美 9:30~10:30  
 ※讃美歌は二番までうたいます 第二部礼拝 司式 福田奈里子 11:00~12:00

前奏	黙想	祈禱	
讃美歌	20 主をほめよ、わがころ	讃美歌	324 主イエスはすくいを
祈禱		献金	
信仰告白	使徒信条 566	讃詠	547 いまささぐるそなえものを
聖書	列王記上 18:20~22	黙禱	
	マタイによる福音書 8:18~22	主の祈り	564
讃美歌	361 主にありてぞ	頌栄	544 あまつみたみも
説教	『ドッシリあること』	祝禱	後奏

昔、高森草案で黙想していた時、押田成人神父(1922~2003)がこんなことを語った。「イスラムの人たちの中では一度も嫌なことがなかった。でも、キリスト教国ではたくさん嫌な思いをしたよ」。身内への辛口、修道院のややこしさを差し引いたとしても、神父のイスラーム愛は印象深かった。

古い預言者エリヤは民に強く迫った。「あなたたちは、いつまでどっちつかずに迷っているのか。もし主(ヤヴェ)が神であるなら、主に従え。もしバアルが神であるなら、バアルに従え(列王上 18:21)」。教会は偏見から、バアルという異教神を悪魔のように見立てるが、この地に昔からある土着の農耕神。

「わたしはただ一人、主の預言者として残った。バアルの預言者は 450 人もいる(18:22)」。日本におけるキリスト教徒のように極端な比率だ。エリヤは民の「どっちつかず」を責め、ヤヴェかバアルか、どちらが神なのか自分で見極めろ、と迫った。バアル神は豊穡、母性的で柔らかい。ヤヴェ(主)は父性的で厳しい。豊かさや優しさに浸っていた民は、迫られて「ひと言も答えなかった(18:21)」。

民の結末は、主に立ち還るが(18:39)、そのためにおぞましい出来事がおこった(18:40)。押田神父はイスラームの中で快適だったが、アッラーを神としたわけではない。キリスト教世間がどんなに酷くても、己が神はキリストであった。だからこそ、言葉や作法が違う他宗教の中で、心地よく過ごせた。異なる者同士が共棲するには、「どっちつかず」ではなく、中心に「私の神」がドッシリあること。

イエスは群衆に取り囲まれると「弟子たちに向こう岸に行くように命じられた(マタイ 8:18)」。なぜイエスは、群衆の中でただ一人立つのか。この湖畔の光景からインスピレーションを受けよう。群衆のただ中にイエスは、未知の人として現われる。今もなお、未知の人イエスは「わたしに従いなさい(8:22)」と呼びかけて来る。その声の中から、初めての人がポツリ、改めての人がポツリ、と従っていく。

その時、イエスの何事かに感銘を受けた律法学者が、「先生、あなたがおいでになる所なら、どこへでも従って参ります(8:19)」と言った。律法学者というと頑なな策略家を思うが、この人は感じ入ったことに率直であった。するとイエスはこう答える。「狐には穴があり、空の鳥には巣がある。だが、人の子には枕する所もない(8:2)」。この詩的な比喻は、どういう答えなのか。「どこへでも参ります」と言うけれども、熱心さだけでは従い得ない限界があるのだよ、と美しい比喻で諭したのではないか。

もう一人、「主よ、まず父を葬りに行かせてください(8:21)」と言う弟子がいた。当時、親の葬りは重要な義務なのだが、イエスの答えは「わたしに従いなさい。死んでいる者たちに、自分たちの死者を葬らせなさい(8:22)」。熱心な律法学者には人間の限界を示し、既存の「死」に縛られた弟子には、死を超える「命への招き」を与えた。熱意があっても、招かれなければついて行くことはできない。

キリストの「命への招き」を受けた私たちの「死」は、キリストによって葬られ、私たちはすでに新しい命に生きている(マタイ 6:4)。私の熱意でも理解でもなく、招かれたがゆえに従い得ている。人間「どっちつかず」に迷うが、キリストに招かれた「命」の深さを、ドッシリ私の真ん中で感じていたい。

その人であることで 人と人とが響き合う 流暢な外国語や国際マナーで信頼が生れるのではない  
 共振し合うのは人々のただ中にある神の国(ルカ 17:21) 体の中心に 心の奥深くにドッシリとある

次主日 9/26 の礼拝説教は第一部第二部とも長崎哲夫牧師にお願いしています。山梨の緊急事態が明け 9/20(月)から集会所でダルク NA ミーティングを再開。通常の礼拝に戻すにはもうしばらく様子見て。

礼拝堂・集会所の住所：408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ：408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

メール komechan.olive@orange.zero.jp HP は「日本基督教団八ヶ岳伝道所」で検索して下さい。